



梅の香だより

令和7年11月4日
ねづやま夢の学び舎
世田谷区立梅丘中学校
校長 石綿 健一郎
令和7年度 第7号

行事の秋

修学旅行・合唱コンクール・避難所学習

10月、梅丘中学校では、多くの行事が開催されました。13日（月）～15日（水）にかけて行われた3年生修学旅行、翌週の21日（火）には、秋の全校行事である合唱コンクール、30日（木）には2年生のHUG体験がありました。

修学旅行は関西方面、奈良・京都。「友と奈良、京都いう日を忘れない」のスローガンの下、事前準備から班員で協力して見学地、見学コースを検討しました。当日は、行きの新幹線から楽しそうに過ごしていました。奈良、京都の見学では予定通りに進まない部分もありましたが、班員で協力し合ってコースを回ることができました。毎日の活動を終えた後に宿に戻ってくる生徒たちの笑顔が印象的でした。スローガンを達成し、絆の深まる3日間になりました。修学旅行の様子は学校ホームページでも紹介しています。そちらもぜひご覧ください。

21日には梅丘中学校の秋の 大行事である『合唱コンクール』が開催されました。昨年に続き、世田谷区民会館を会場として、各学級の練習の成果を発表しました。どの学級も本当に素晴らしい合唱でした。各学級で創り上げた合唱は、他の学級には真似のできないただ一つのものです。講評にあったように、あの素晴らしい合唱はそこに至るまでの準備があったからこそそのものです。目標に向けて準備、努力ができる。しかも個人の努力だけでなく、学級で協力して高め合うことができる。梅中生の力を目の当たりにしました。応援に駆けつけてくださいました、保護者、ご来賓、地域の皆様、当日はご多用の中、お運びいただきありがとうございました、改めて御礼申し上げます。裏面には実行委員長、担当教員の振り返りを掲載しています。ぜひご一読ください。

30日、2年生は避難所学習(避難所運営講座)をしました。世田谷女性防災コーディネーター及び松原5・6丁目自治会にご協力をいただき、「HUG体験」を行いました。「HUG」とは、「避難所(H)、運営(U)、ゲーム(G)」の略称です。実際に避難所を開設したときに、どのような方々が避難をしてきて、どのように対応するか、カードを使って疑似的に体験します。「高齢者の方が来たときは…」、「妊婦さんが来たら…」、「ペットを連れてきた人がいたら…」など、どのように避難所の体制を整えるかを班で話し合いながら考えました。11月8日(土)に、梅丘中学校で行われる避難所運営訓練には2年生が参加します。HUG体験を思い出しながら訓練に参加できるといいですね。保護者、地域の皆様のご参加もお待ちしております。

「合唱コンクール」

合唱コンクール実行委員長

今年の合唱コンクールのスローガンは「来勝笑唱」でした。今回の合唱コンクールでは、実際にそれが体現できたと思います。どのクラスも練習のときから、どうしたら自分たちの歌が良くなるのか意見を出し合えていたと思います。今回の合唱コンクールでは本気で楽しむことの大切さを学びました。どうしても結果はついてくるものですが、本気で喜べる、本気で悔しがれるのは、自分たちが真剣に取り組んできた証だと思います。

今回の合唱コンクールで得た経験を、今後の学校生活にも生かせるように意識して生活していきましょう。

「合唱コンクールを終えて」

合唱コンクール担当

合唱コンクールの準備は夏休み前から始まります。6月中には自由曲も決まり、夏休み中に指揮や伴奏の練習が行われます。本番の発表での1クラスの持ち時間は15分間。その中で約4か月間の集大成を見せなければなりません。緊張感は並々ならぬものだったでしょう。生徒たちは、自分たちの精一杯の力で堂々と歌ってくれたと思います。そしてその表情には、スローガンの「来勝笑唱」のとおり、「笑顔」を見ることができました。

しかし、華やかな発表の裏には、ひたむきな生徒の努力がありました。毎回の練習の計画を自ら作り、実行する。アドバイスを紙や画像にまとめクラスに配布する。給食の時間にも自分たちの合唱を流し、課題を見つける。実行委員は工夫を凝らしながら少しでも良い合唱をつくろうとしていました。そしてその姿は少しずつクラス全体を巻き込み、「全員で合唱をしたい」という強い想いがどのクラスからも感じられました。

もちろん、すべてが順風満帆に進んだわけではありません。時には生徒同士で意見をぶつけ合い、対立する場面もありました。うまくクラスがまとまらず、思い悩んだこと也有ったでしょう。しかし、その苦悩と改善のための行動がこれから的人生の糧となってくれるはずです。

素晴らしい合唱に少しでも携われたことを嬉しく思います。保護者の皆様をはじめ、様々な方のご協力とご理解のもと、合唱コンクールを終えることができました。感謝申し上げます。本当にありがとうございました。